

## 芦屋町高齢者福祉計画(素案)に対するパブリックコメントの結果について

### 1. 実施期間

平成 29 年 12 月 26 日 (火) ～平成 30 年 1 月 25 日 (木) 31 日間

※町ホームページ及び広報あしや (12 月 15 日号) で告知

役場福祉課、芦屋中央公民館、芦屋東公民館、山鹿公民館、老人憩の家 (山鹿荘、鶴松荘、寿楽会館) 芦屋町社会福祉協議会で素案の配布

### 2. 意見提出者数

3 名 (3 件)

### 3. 提出方法

持参 2 名、ファックス 0 名、メール 1 名

### 4. 意見の概要と町の考え方

番号	意見の概要	町の考え方
1	一人暮らしの高齢者が増えており、自身も介護施設等のお世話になるかもしれないが、それまでは健康でいたいと思う。そのためには、まず、個人の意識を変えることが必要で、生きがい推進力になる。体に病気を抱えていてもその上で何ができるか、生きがいを見つけていきたい。	芦屋町に暮らす高齢者が、健康で生きがいを持った生活を続けていけるよう本計画に基づき、基本目標 1 に掲げる健康保持・増進、介護予防の推進、基本目標 4 に掲げる社会参加と生きがいづくりに取り組んでいきます。
2	老人憩の家を利用している。憩の家は一ヶ所に大きく造るのでなく、今位の規模が利用しやすいのではないかと。駐車スペースも必要である。 老人には、無理強いしない方がよいのではないかと、体調は本人が一番よくわかっている。参加したいとはいつも思う。	老人憩の家は、「芦屋町公共施設等総合管理計画」や住民の皆さんのニーズを踏まえたうえで、今後のあり方について検討していきます。 また、住民の皆さんには、健康づくりのため体調の許す限り、町の事業などに参加していただきたいと考えています。

番号	意見の概要	町の考え方
3	<p>今回は、第7期の計画であり、第6期の施策の内容を検証した結果、次期計画に継続か変更か新たな施策を追加するか検討内容を記載し、P D C Aサイクルを意識した内容とするべきではないか。C h e c kを実行するためのアンケート等の実施と思うが、そのあたりの検討内容がみえてこないため、この計画の妥当性を評価することが難しい。</p>	<p>計画策定にあたっては、高齢者福祉に関する住民アンケート、福祉関係団体ヒアリング調査を実施するとともに、福岡県介護保険広域連合が実施した高齢者生活アンケートを踏まえ、芦屋町の高齢者の現状の把握及び課題を抽出しました。</p> <p>また、第7期計画の施策については、第6期施策の評価を行ったうえで、町の諮問機関である地域包括ケア推進委員会において、効果や必要性等を審議した結果を計画書に記載しています。なお、ご指摘の検討内容は、地域包括ケア推進委員会の議事録としてホームページで公開しています。</p> <p>今後も計画の進捗状況の確認やP D C Aの実施により計画を推進します。</p>